

AAINews

APPROPRIATE AGRICULTURE INTERNATIONAL CO., LTD

国際耕種株式会社

〒194-0013 東京都町田市原町田 1-2-3 アーベイン平本 403

TEL/FAX: 042-725-6250 Email: aai@sk9.so-net.ne.jp

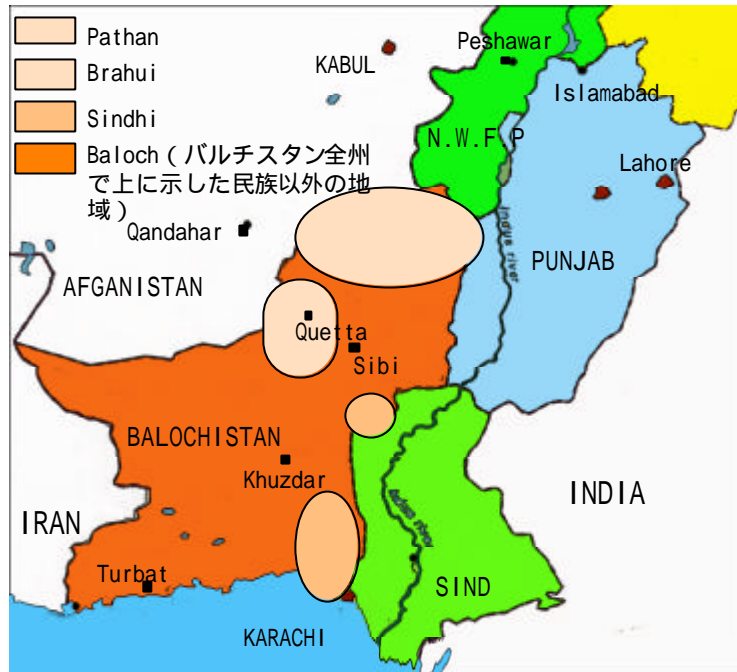
QUETTA の人々

パキスタンはパンジャブ、シンド、バルチスタン、北西辺境州 (NWFP) の 4 州から成ります。QUETTA はバルチスタン州の州都で、その名前はパシトゥ語の「KWATTA (要塞)」に由来しています。その名の通り QUETTA 市は周囲を山に囲まれた盆地 (QUETTA Valley) の中にあり、さながら自然の要塞といった感じです。昔からパキスタン、アフガニスタン、イランを結ぶ交通の要衝だったそうです。1935 年には大きな地震があって、町はほとんど破壊されたということです。その後は小さな地震はときどきあるものの大規模なものはないということです。

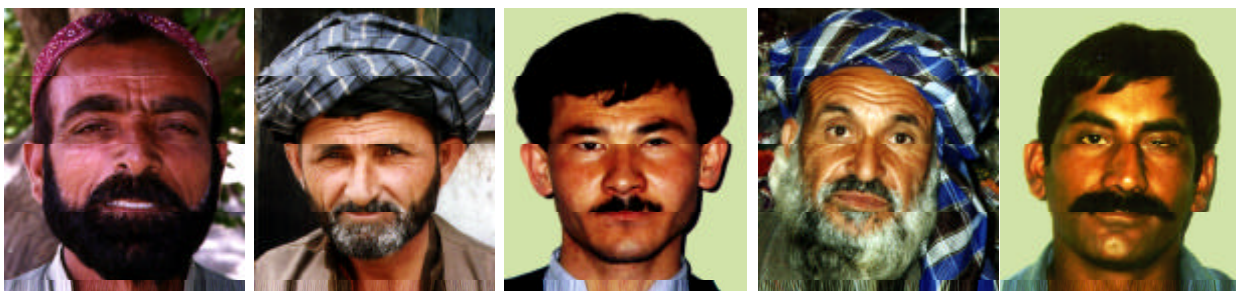
バルチスタンという名前からここはバローチ (Baloch) 族の国と思っていましたが、少なくとも QUETTA にはパシトゥン (パター

ーン) 族も多いようで、言葉はパシトゥ語が優勢なようです。もちろんパキスタンの共通語であるウルドゥ語も通用します。一人でウルドゥ、パシトゥ、ファルシー (ペルシャ語)、バローチ、英語等々いくつかの言葉を話す人も珍しくないようです。民族的にはそのほかパンジャビ、中央アジア系あるいはモンゴル系 (=Hazara) の人々もいて、それぞれ顔が異なります。なかには日本人かと思えるような顔立ちをした人もときどき見かけます。(ほんとに日本人だったりもしますが・・・)。また、アフガン内戦の影響で北西辺境州同様ここもアフガン難民が多く、その数は 100 万人以上とも言われています。

バルチスタン州全体で見ると、Baloch、Pathan、Brahui (ブラヴィー)、Sindhi といった部族がおおよそ図のように分布しています。このうち Baloch は州内の多数派ですが、隣接するイラン西部地域にもみられ、言葉はペルシャ語に近いようです。また Pathan はバルチスタン州のほかにもアフガニスタンの半数、NWFP の大部分を占める部族です。Brahui はドラヴィダ語系で、パンジャブ地方の言葉に近いようです。なお、バルチスタン州の人口は 1981 年のセンサスで約 430 万人とされていますが、国境や行政界など関係なく季節的に移動する遊牧民もかなり多く、推定にすぎないようです。また、遊牧民とアフガン難民との区別も実際は難しいのでは、とも思います。



バルチスタン州の位置と主要民族の分布



Baloch (農夫)

Pathan (街角の時計売り)

Hazara (ホテルボーイ)

Afghani (店主)

Panjabi (運転手)